

一般社団法人日本環境化学会

## 平成 27 年度第 1 回理事会

日時：平成 27 年 5 月 19 日（金）午後 14:30～15:00

場所：日本電子株式会社 大手町事務所 18F 大会議室

1 号議案 平成 26 年度事業報告および決算承認の件

2 号議案 平成 27 年度事業計画および予算承認の件

3 号議案 平成 27 年度幹事会付託事項承認の件

4 号議案 幹事会規程改訂の件

## 1号議案

### 平成26年度事業報告

#### 1. 登録会員数(平成27年3月31日付)

個人会員	840名	(H26年3月31日 877名)
学生会員	25名	(H26年3月31日 43名)
シニア会員	17名	(H26年3月31日 9名)
海外会員	2名	(H26年3月31日 2名)
名誉会員	1名	(H26年3月31日 1名)
賛助会員	62団体	(H26年3月31日 66団体)
公益会員A	16団体	(H26年3月31日 16団体)
公益会員B	21団体	(H26年3月31日 21団体)

※議決権を有する会員(合計885名)

#### 2. 総会

平成26年5月15日 京都大学百周年記念時計台記念館大ホールにて平成26年度定例総会を開催

#### 3. 理事会

- 第1回理事会(平成26年5月14日)
- 第2回理事会(平成26年1月9日)
- 電子理事会(平成27年3月18日)

#### 4. 幹事会

- 第1回幹事会(平成27年1月9日)

#### 5. 事務局

- ・総会、理事会、幹事会の開催
- ・学会事務の総括運営
- ・学会経理関係運営
- ・メールニュースの配信
- ・ホームページの維持管理

#### 6. 企画各部会

- ・講演会企画部会 平成26年8月4日 第57回日本環境化学会講演会「PM2.5とは何か? -測定方法、中国大陸からの飛来、予測、健康への影響など-を開催(東京理科大学「森戸記念館」第1フォーラム 参加者56名)
- ・公開セミナー部会 平成26年8月4日 第9回高校環境化学賞授賞式と受賞校生徒による口頭発表の開催。(東京理科大学「森戸記念館」第1フォーラム 参加者56名)

#### 7. 編集部会

- ・「環境化学」の発刊、第24巻第2号～第25巻第1号 発行部数各1200部

#### 8. 情報部会

- ・活動なし

#### 9. 広報・渉外部会

- ・討論会および高校環境化学賞の広報活動

#### 10. 表彰部会

- ・2014年表彰式の举行、及び2015年表彰者選考

11. 国際企画部会

- International Conference of Asian Environmental Chemistry2014 in Bangkokの開催(平成26年11月24日～26日)
- The Second Southeast Asian Workshop on IEEA(Integrated Exposure and Effects Analysis)受託事業

12. SETAC部会

- SETAC-Japan支部の活動と連動
- 第23回環境化学討論会での学生へのSETAC賞の授与
- ICAEC2014でのSETACセッションの実施

13. 討論会実行委員会

- 第23回環境化学討論会(平成26年5月14日(水)～5月16日(金)) 京都大学にて開催。  
演題数331題、参加者 558名

- 第24回環境化学討論会実行委員会

- 第1回実行委員会 平成26年 9月17日
- 第2回実行委員会 平成26年 10月28日
- 第3回実行委員会 平成26年 12月16日
- 第4回実行委員会 平成27年 2月17日

14. 選挙管理委員会

- 平成27.28年度評議員選挙の実施
- 平成27.28年度役員選挙の実施

平成26年度 収支報告書  
平成26年4月1日から平成27年3月31日

一般社団法人 日本環境化学会

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差異(決算-予算)	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
① 会費収入				
個人会員会費収入	6,720,000	6,192,000	△ 528,000	840名見込→774名分
賛助会員会費収入	4,960,000	4,960,000	0	62社
公益会員A会費収入	480,000	480,000	0	16団体
公益会員B会費収入	420,000	420,000	0	21団体
海外会員会費収入	24,000	12,000	△ 12,000	2名見込→1名
学生会員会費収入	140,000	70,000	△ 70,000	28名見込→14名
シニア会員会費収入	67,000	67,000	0	14名(内、賛助1)
② 事業収入				
学会誌別刷売上収入	226,800	297,000	70,200	
学会誌広告収入	864,000	788,400	△ 75,600	10社見込→8社+3回
討論会収入	12,000,000	13,177,700	1,177,700	第23回討論会(京都)
講演会参加費収入	470,000	108,000	△ 362,000	第57回講演会
講演会予稿集広告・展示収入	380,000	32,400	△ 347,600	
講演会予稿集売上収入	45,000	4,320	△ 40,680	
日タイシンポジウム収入	7,000,000	10,095,864	3,095,864	
③ 著作権収入				
FAX複写著作権	10,000	5,969	△ 4,031	独)科学技術振興機構
④ 雑収入				
受取利息収入	12,000	9,414	△ 2,586	
雑収入	100,000	184,680	84,680	既刊本
事業活動収入計	33,918,800	36,904,747	2,985,947	
2. 事業活動支出				
① 事業費支出				
学会誌刊行費支出	2,160,000	1,406,160	△ 753,840	
学会誌発送支出	450,000	373,604	△ 76,396	
学会誌刊行運営費支出	350,000	225,601	△ 124,399	
討論会支出	11,500,000	11,854,037	354,037	第23回、第24回
講演会印刷物支出	200,000	155,520	△ 44,480	
講演会通信運搬費支出	10,000	3,732	△ 6,268	
講演会運営費支出	100,000	9,250	△ 90,750	
講演会謝金・旅費交通費支出	350,000	124,735	△ 225,265	
講演会雑支出	50,000	22,324	△ 27,676	
公開セミナー(高校環境化学賞)支出	350,000	288,629	△ 61,371	
国際シンポジウム支出	1,500,000	0	△ 1,500,000	
日タイシンポジウム支出	7,000,000	7,462,588	462,588	
② 管理費支出				
消耗・備品費支出	450,000	399,430	△ 50,570	事務用品倉
修繕費支出	300,000	295,180	△ 4,820	ホームページ・ソフト・LAN保守
通信運搬費支出	300,000	247,991	△ 52,009	
旅費交通費支出	880,000	696,184	△ 183,816	理事会・通勤費他
会議費支出	100,000	62,344	△ 37,656	幹事会・理事会
事務所費支出	1,500,000	1,464,993	△ 35,007	家賃・光熱費・火災保険
印刷製本費支出	200,000	113,400	△ 86,600	封筒2種印刷
委託手数料支出	259,200	259,200	0	会計コンサルタント料
表彰関係費支出	40,000	17,890	△ 22,110	
福利厚生費	30,000	21,300	△ 8,700	
法定福利費	443,000	457,549	14,549	社会保険料会社負担分
人件費支出	4,520,000	4,517,633	△ 2,367	常勤1名パート2名
租税公課	450,000	350,200	△ 99,800	消費税・印紙税
雑支出	140,000	128,670	△ 11,330	
事業活動支出計	33,632,200	30,958,144	△ 2,674,056	
事業活動収支差額	286,600	5,946,603	5,660,003	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入	0	0		
投資活動収入合計	0	0		
2. 投資活動支出	0	0		
投資活動支出合計	0	0		
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入	0	0		
財務活動収入合計	0	0		
2. 財務活動支出	0	0		
財務活動支出合計	0	0		
IV 予備費支出				
当期収支差額	286,600	5,946,603	5,660,003	
前期繰越収支差額	36,062,102	36,062,102	0	
次期繰越収支差額	36,348,702	42,008,705	5,660,003	

会計監査の結果、上記について相違ないことを証します 平成 27 年 4 月 26 日

監事

今井 誠

印

監事

堀野 宗一

印



## 2号議案

### 平成27年度事業計画

#### 1. 登録会員数(平成27年度5月11日現在)

個人会員※	794名
学生会員※	28名
シニア会員※	18名
海外会員※	2名
名誉会員※	1名
賛助シニア	1名
賛助会員	59団体
公益会員A	15団体
公益会員B	21団体

※議決権を有する会員(合計843名)

#### 2. 総会

平成27年6月25日(木)札幌コンベンションセンターにて平成27年度定例総会を開催予定

#### 3. 理事会

- 第1回理事会(平成27年5月19日)
- 第2回理事会(平成27年6月25日予定)

#### 4. 評議員会・幹事会

- 評議員会(平成27年5月19日)
- 幹事会(平成27年5月19日)

#### 5. 事務局

- ・総会、理事会、評議員会、幹事会の開催
- ・学会事務の総括運営
- ・学会経理関係運営
- ・メールニュースの配信
- ・ホームページの維持管理

#### 6. 企画各部会

- ・講演会の企画、開催
- ・第10回高校環境化学賞の開催(平成27年6月25日第24回討論会との同時開催)
- ・第11回高校環境化学賞募集開始

#### 7. 編集部会

- ・機関誌「環境化学」発刊、第25巻第2号～第26巻第1号 発行部数各1200部

#### 8. 広報・渉外部会

- ・各企画の広報活動

#### 9. 表彰部会

- ・2015年表彰式の挙行及び2016年表彰者選考

#### 10. 国際企画部会

- ・2016年開催予定のPCBワークショップ準備協力
- ・2016年開催予定の日韓環境シンポジウム準備協力
- ・2019年開催予定のダイオキシン国際会議の準備協力

11. SETAC部会
  - SETAC-Japan支部の活動と連動
  
12. 地区担当各部会
  - 各地区部会での活動(懇談会、講演会等の企画)
  - 各地区での広報活動協力
  
13. 討論会実行委員会
  - 第24回環境化学討論会開催予定。  
(平成27年6月24日～6月26日札幌コンベンションセンターにて開催予定)
  - 第24回環境化学討論会実行委員会  
第5回実行委員会 平成27年 4月14日
  
  - 第25回環境化学討論会実行委員会の設置  
(実行委員長は新潟薬科大学 川田邦明先生)
  
14. 選挙管理委員会
  - 活動なし

平成27年度 収支予算書(案)  
平成27年4月1日から平成28年3月31日

(単位:円)

一般社団法人 日本環境化学会

科 目	予算額	前年度予算額	前年度実績	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
① 会費収入				
個人会員会費収入	6,192,000	6,720,000	6,192,000	774名分見込
賛助会員会費収入	4,720,000	4,960,000	4,960,000	59社
公益会員A会費収入	450,000	480,000	480,000	15団体
公益会員B会費収入	420,000	420,000	420,000	21団体
海外会員会費収入	12,000	24,000	12,000	1名見込
学生会員会費収入	70,000	140,000	70,000	14名分見込
シニア会員会費収入	67,000	67,000	67,000	14名(内、賛助1)見込
② 事業収入				
学会誌別刷売上収入	120,000	226,800	297,000	
学会誌広告収入	691,200	864,000	788,400	8社見込
討論会収入	12,000,000	12,000,000	13,177,700	
講演会参加費収入	350,000	470,000	108,000	
講演会予稿集広告・展示収入	162,000	380,000	32,400	
講演会予稿集売上収入	8,600	45,000	4,320	
日タイシンポジウム収入	0	7,000,000	10,095,864	
③ 著作権収入				
FAX複写著作権	6,000	10,000	5,969	独)科学技術振興機構
④ 雑収入				
受取利息収入	12,000	12,000	9,414	
雑収入	100,000	100,000	184,680	既刊本
事業活動収入計	25,380,800	33,918,800	36,904,747	
2. 事業活動支出				
① 事業費支出				
学会誌刊行費支出	1,500,000	2,160,000	1,406,160	
学会誌発送支出	400,000	450,000	373,604	
学会誌刊行運営費支出	300,000	350,000	225,601	事務用品、図書カード、切手他
討論会支出	11,500,000	11,500,000	11,854,037	
講演会印刷物支出	155,000	200,000	155,520	
講演会通信運搬費支出	4,000	10,000	3,732	
講演会運営費支出	10,000	100,000	9,250	
講演会謝金・旅費交通費支出	125,000	350,000	124,735	
講演会雑支出	25,000	50,000	22,324	
公開セミナー(高校環境化学賞)支出	350,000	350,000	288,629	
国際交流費支出	600,000	1,500,000	0	0 昨年度、国際シンポジウム支出
日タイシンポジウム支出	0	7,000,000	7,462,588	
② 管理費支出				
消耗・備品費支出	550,000	450,000	399,430	ホストPC・事務用品含
修繕費支出	300,000	300,000	295,180	PC・ソフト・LAN保守
通信運搬費支出	300,000	300,000	247,991	
旅費交通費支出	800,000	880,000	696,184	理事会・通勤費他
会議費支出	100,000	100,000	62,344	幹事会・理事会
事務所費支出	1,400,000	1,500,000	1,464,993	家賃・光熱費・火災保険
印刷製本費支出	200,000	200,000	113,400	封筒2種印刷
委託手数料支出	259,200	259,200	259,200	会計コンサルタント料
表彰関係費支出	150,000	40,000	17,890	賞状ケース 筆耕
福利厚生費	30,000	30,000	21,300	
法定福利費	470,000	443,000	457,549	社会保険料会社負担分
人件費支出	5,150,000	4,520,000	4,517,633	常勤1名非常勤1名パート2名
租税公課	350,000	450,000	350,200	消費税増・印紙税
雑支出	140,000	140,000	128,670	
事業活動支出計	25,168,200	33,632,200	30,958,144	
事業活動収支差額	212,600	286,600	5,946,603	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入	0	0		
投資活動収入合計	0	0		
2. 投資活動支出	0	0		
投資活動支出合計	0	0		
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入	0	0		
財務活動収入合計	0	0		
2. 財務活動支出	0	0		
財務活動支出合計	0	0		
IV 予備費支出	0	0		
当期収支差額	212,600	286,600	5,946,603	
前期繰越収支差額	42,008,705	36,062,102	36,062,102	
次期繰越収支差額	42,221,305	36,348,702	42,008,705	

### 3号議案

#### 平成27年度幹事会付託事項の承認の件

日本環境化学会の円滑な運営を図るため下記の職務を幹事会・各部会へ付託する。

1. 本会の運営・管理に関すること。

- ①平成27年度事業計画と予算案に沿った事業の推進と事業報告案、決算案の検討。次年度の事業計画案、予算案の検討。
- ②適切な経営管理、財務管理の実施。必要に応じた会費とその課題や解決策の検討。
- ③会員の増強の推進とその課題や解決策の検討。
- ④組織の育成強化の推進と必要に応じた組織の設置の検討。
- ⑤広報の推進とその課題や解決策の検討。
- ⑥関係委員会の事業の推進と事業報告の作成及び次年度事業計画案の検討。

2. 機関誌「環境化学」、各種刊行物の発行。必要に応じた新たな刊行物の検討。

3. 研究会、講習会等の実施。必要に応じた新たな企画の検討。

4. 環境省、関連団体等との交流及び協力の推進、その課題と解決策の検討。

5. その他、本会の目的を達成するための必要に応じた企画、立案の検討。

(付託事項の変更)

この事項の変更は理事会の決議によるものとする。

附則

この決議内容は平成27年5月19日から施行する。



## 4号議案

### 幹事会規程改訂の件

平成27年1月9日に開催された平成26年度第2回理事会において幹事会組織の変更が承認されました。それに伴い、幹事会規程中の「情報部会」と「事務局部会」に関する記述を修正いたしました。以下の改訂版の承認をお願い致します。

#### 幹事会規程(改訂)

##### (目的)

第1条 この規程は一般社団法人日本環境化学会(以下「本会」という。)定款第56条に基づき、事業の適切な推進を図るために設置する幹事会の職務や運営方法を定める。

##### (所管業務)

第2条 幹事会は、理事会の付託を受け、次に掲げる業務を所管する。

- (1) 本会の運営・管理に関すること
  - ア 事業計画、予算及び決算に関すること
  - イ 経営管理、財務管理及び会費などに関すること
  - ウ 会員の増強に関すること
  - エ 組織の設置、育成、強化に関すること
  - オ 広報に関すること
  - カ 関係委員会に関すること
- (2) 本会の機関誌「環境化学」、各種刊行物の企画、発行に関すること
- (3) 研究会、講習会等の企画及び実施に関すること
- (4) 環境省、関連団体等との交流及び協力に関すること
- (5) その他、本会の目的を達成するために必要な事業に関すること

##### (幹事の選出)

第3条 本会の事業を推進するために、60人以内の幹事を置く。

- 2 幹事は評議員の互選により選出する。

##### (幹事会の構成)

第4条 幹事会は、会長、副会長及び理事とともに各部会の幹事をもって構成される。

- 2 会長は幹事会を主宰する。副会長は会長を補佐し、会長に事故ある時はその職務を代行する。
- 3 幹事会の会務を遂行するため、企画、編集、広報・渉外、表彰、国際企画、地区などを担当する部会に正副幹事を置く。
- 4 各部会には理事の中から担当理事を置く。

##### (委員会等)

第5条 定款第4条に規定する事業目的を達成するため、部会には編集委員会、表彰委員会などの委員会を設置することができる。

- 2 委員会の設置及び廃止並びにその活動は理事会に報告する。

(幹事の任期)

第6条 幹事の任期は2年とする。ただし、再任は妨げないが、部会の活性化を図るため、出来るだけ若い会員の登用をはかる。

- 2 幹事が退任した場合における後任の幹事の任期は、前任者の残任期間とする。

(会議)

第7条 会議は本会の会長もしくは理事会が必要と認めたときにこれを招集する。

- 2 会議の議長は会長が務める。
- 3 会議には、必要に応じて幹事以外の者を招致して意見を聞くことができる。
- 4 会議は、出席する幹事の過半数をもってこれを決し、可否同数の場合は、議長の決するところによる。

(付議事項)

第8条 理事会が幹事会へ付託した業務については幹事会で推進し、次回理事会に報告する。

- 2 重要事項は理事会に付議し承認を得る。なお、緊急を要する重要事項については会長及び副会長の了承を得て遂行し、次回理事会に報告して承認を得る。

(規程の変更)

第9条 この規程の変更は、理事会の決議を経るものとする。

附 則

この規程は、平成23年4月19日より施行する。

この規程は、平成23年6月20日より施行する。

この規程は、平成24年4月17日より施行する。

この規程は、平成27年5月19日より施行する。